

8月7日から8日まで、にぎわいまつり&ビアガーデン（洞爺湖町商工会）



多くの人が盛り上がったビアガーデン

青年部主催）と第13回ふれあい七夕夏まつり（虻田3区自治会主催）が、JR洞爺駅前大通り特設会場で開催されました。宮城県仙台市の七夕飾りを16基展示した大通り会場では、焼き鳥やホタテ焼きなどが出店し、仕事帰りの多くの町民らが立ち寄り、ジョッキを傾けていました。

両日にわたって、地場産殻付きウニの販売やスイカ割り、子どもお宝プレゼントなど楽しいアトラクションも実施され、最後に豪華景品が当たる大抽選があり、大いに盛り上りました。

暑さ楽しむビアガーデン 洞爺駅前大通りで夏祭り

鉄人たちに声援響く アイアンマンジャパン北海道大会

8月23日昨年に引き続きトライアスロンの国際大会「アイアンマンジャパン北海道2015」（同実行委員会主催）が、洞爺湖温泉を発着点に開催され、国内外から約1,200人が過酷なレースに挑みました。

朝6時に洞爺湖の3.8キロコースの水泳でスタート。引き続き西胆振3町と後志6町村にまたがる180.2キロのコースを自転車で快走し、最後に洞爺湖畔42.2キロを走り切りました。温泉街には多くの人たちが集まり、一人ひとりの選手に「頑張れ！」と声援を送っていました。総合1位は、スウェン・サンバーグさん（41歳）で、タイムは9時間22分55秒でした。



スタートして洞爺湖を泳ぐ選手たち

中島の自然を満喫 とうや湖GENKIDS

第4回とうや湖GENKIDS（ゲンキッズ）「洞爺湖中島で宝探し 中島を探検しよう」（教育委員会主催）が、8月22日、洞爺湖中島で実施されました。

参加したのは、GENKIDSの児童と酪農学園の学生、ブルキナファソの野球関係者ら約35人。

参加者らは、中島に到着し、カラマツ林ゲートから大平原をめざして歩きました。

道中は、酪農学園の学生から中島の植物や昆虫などの説明を受け、中島の自然を満喫。

午後からは、森林博物館周辺でGPSを利用した宝探しを実施し盛り上りました。



大平原を目指して歩く参加者

第26回洞爺湖町水泳競技会（とうや湖水泳協会主催）が、8月29日、町民プールで



スタートを決める選手たち

開かれ、洞爺湖町水泳少年団、とうや小学校、伊達水泳少年団、一般のスイマー43人が参加し、8人が大会新記録を出しました。

競技は、男女とも小学1・2年生、同3・4年生、同5・6年生、中学生、一般の年齢別で実施され、25m、50m、100mごとの自由形、背泳ぎ、平泳ぎ、バタフライと100mの個人メドレー、メドレーリレー、フリーリレーなどが行われました。選手らは、家族や仲間の声援を受けながら、大会新を続出させる力強い泳ぎを披露しました。

自己記録の更新に挑戦 洞爺湖町水泳競技大会

まちのわだい

